

施策体系シート(行政経営Bシート)

作成者	組織	都市計画課	職	課長	氏名	宮田 正弘
評価者	組織		職		氏名	

施策の目標	成果指標	単位	目標値 (年度)	現状値		評価
				(年度)	(年度)	
施策1 いしかわ景観総合条例による美しい景観の保全と創出	1 景観形成のための協定を締結した地区数	地区	100 (H27)	114 (H24)	(H25)	
	2 景観形成重要地域の指定箇所数	地区	11 (H27)	11 (H24)	(H25)	

施策の目標達成に向けて重点的に取り組むべき課題					課題に対する主な取り組み					評価	
施策	課題	成果指標	単位	目標値 (年度)	現状値 (年度)	事務事業	対象	予算 (千円)	決算 (千円)	事業の 有効性	今後の 方向性
施策1 課題1 地域特性に応じた景観形成の取り組みへの支援と良好な景観に対する意識の醸成	1 景観形成のための協定を締結した地区数	地区	100 (H27)	114 (H24)	(H25)	1 景観形成推進費	全県民	13,471			
		地区	11 (H27)	11 (H24)	(H25)	2 美しい石川の景観づくり推進費	全県民	9,327			

事務事業シート(行政経営Cシート)

事業事業名	景観形成推進費	事業開始年度	H19	事業終了予定年度		作 組 織	都市計画課 景観形成推進室
		根拠法令 ・計画等		景観法、いしかわ景観総合条例		成 職・氏名	課長補佐 塩浦 晃

者 電話番号 076 - 225 - 1759 内線 5221

事業の背景・目的

石川県には、靈峰白山、美しい能登、加賀の海岸などの自然景観、歴史的・伝統的な町並みの景観など、様々な景観がある。この魅力ある景観を、県民が誇れる財産として守り、受け継ぎ、また一方で、新たな景観を作り、石川県の魅力を更に高める取り組みを進めていくため、全国で初めて景観と広告物の条例を一本化した「いしかわ景観総合条例」に基づき、総合的かつ強力に景観施策の展開を行う。

事業の概要

H20

いしかわ景観総合条例の制定
本県独自の理念や施策を盛り込み、景観施策を総合的かつ強力に推進するための
拠り所となる全国初の条例
1. 市町を超えた広域的な景観づくりを推進、地域特性に応じた規制・誘導
2. 眺望景観の保全
3. 屋外広告物施策との一体的な推進
4. 里山景観等の保全・再生
5. 新たな景観形成手法の導入
6. 官民協働の推進体制の充実

H21～H22

条例施行から「実行」へ、着実な景観づくりを推進

H23～

景観づくりの更なる推進

H25

官民協働による
エコサイン設置
… 10,971千円
企業広告と觀光案内
板とを一体とした集
合広告看板(エコサ
イン)を官民協働で設
置・管理・運営する。

住民主体の取り
組み支援
… 2,500千円
地域特性を生かした
景観形成に取り組む
地域を積極的に支援
し、官民協働での取
り組みを推進する。

景観づくりセミ
ナー等の開催
… 5,327千円
景観づくりを担う人材
育成と県民意識啓發
のため、景観教室の
開催やアドバイザー
派遣等を実施する。

能登の里山里海
景観の保全
… 4,000千円
「世界農業遺産」認
定を契機として、能
登の里山里海の優
れた景観を保全する
取り組みを推進する。

これまでの見直し状況 特になし。

施策・課題の状況					
施策	いしかわ景観総合条例による美しい景観の保全と創出	評価			
課題	地域特性に応じた景観形成の取り組みへの支援と良好な景観に対する意識の醸成				
指標	景観形成のための協定を締結した地区数	単位	地区		
目標値		現状値			
平成27年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
100	73	76	100	114	
指標	景観形成重要地域の指定箇所数	単位	地区		
目標値		現状値			
平成27年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
11	10	10	10	11	
事業費					
(単位:千円)	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
事業費 予算	16,500	17,171	17,471	16,071	13,471
事業費 決算	15,737	15,252	16,218	14,400	
一般 予算	10,000	6,671	5,971	4,971	3,971
財源 決算	11,050	4,752	4,718	3,100	
事業費累計	28,421	43,673	59,891	74,291	87,762
評価					

項目	評価	左記の評価の理由
事業の有効性 (費用対効果 の観点も含 め、この事業が 課題解決に役 立ったか)		
今後の方向性 (県民ニーズ、 緊急性、県関 与のあり方等 を踏まえ、今後 どのように取り 組むのか)		

事務事業シート(行政経営Cシート)

事務事業名	美しい石川の景観づくり推進費	事業開始年度	H19	事業終了予定年度		作 組 織	都市計画課 景観形成推進室
		根拠法令 ・計画等	景観法、いしかわ景観総合条例			成 職・氏名	課長補佐 塩浦 晃

者 電話番号 076 - 225 - 1759 内線 5221

事業の背景・目的

石川県には、靈峰白山、美しい能登、加賀の海岸などの自然景観、歴史的・伝統的な町並みの景観など、様々な景観がある。この魅力ある景観を、県民が誇れる財産として守り、受け継ぎ、また一方で、新たな景観を作り、石川県の魅力を更に高める取り組みを進めていくため、全国で初めて景観と広告物の条例を一本化した「いしかわ景観総合条例」に基づき、総合的かつ強力に景観施策の展開を行う。

事業の概要

H20

いしかわ景観総合条例の制定
本県独自の理念や施策を盛り込み、景観施策を総合的かつ強力に推進するための
拠り所となる全国初の条例
1. 市町を超えた広域的な景観づくりを推進、地域特性に応じた規制・誘導
2. 眺望景観の保全
3. 屋外広告物施策との一体的な推進
4. 里山景観等の保全・再生
5. 新たな景観形成手法の導入
6. 官民協働の推進体制の充実

H21～H22

条例施行から「実行」へ、着実な景観づくりを推進

H23～

景観づくりの更なる推進

H25

官民協働による
エコサイン設置
… 10,971千円
企業広告と觀光案内
板とを一体とした集
合広告看板(エコサ
イン)を官民協働で設
置・管理・運営する。

住民主体の取り
組み支援
… 2,500千円
地域特性を生かした
景観形成に取り組む
地域を積極的に支援
し、官民協働での取
り組みを推進する。

景観づくりセミ
ナー等の開催
… 5,327千円
景観づくりを担う人材
育成と県民意識啓発
のため、景観教室の
開催やアドバイザー
派遣等を実施する。

能登の里山里海
景観の保全
… 4,000千円
「世界農業遺産」認
定を契機として、能
登の里山里海の優
れた景観を保全する
取り組みを推進する。

これまでの見直し状況 特になし。

施策・課題の状況					
施策	いしかわ景観総合条例による美しい景観の保全と創出	評価			
課題	地域特性に応じた景観形成の取り組みへの支援と良好な景観に対する意識の醸成				
指標	景観形成のための協定を締結した地区数	単位	地区		
目標値		現状値			
平成27年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
100	73	76	100	114	
指標	景観形成重要地域の指定箇所数	単位	地区		
目標値		現状値			
平成27年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
11	10	10	10	11	
事業費					
(単位:千円)	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
事業費 予算	7,523	7,000	6,037	9,829	9,327
事業費 決算	6,025	5,135	4,379	9,387	
一般 予算	6,523	6,000	5,238	9,029	8,527
財源 決算	5,025	4,135	3,580	8,587	
事業費累計	29,546	34,681	39,060	48,447	57,774
評価					

項目	評価	左記の評価の理由
事業の有効性 (費用対効果 の観点も含 め、この事業が 課題解決に役 立ったか)		
今後の方向性 (県民ニーズ、 緊急性、県関 与のあり方等 を踏まえ、今後 どのように取り 組むのか)		